

一編集一  
和田広報実行委員会 編集部  
一事務局一  
新南陽市 和田公民館内  
TEL 0834 67-2069

和田広報

# 明いれ

第59号

コミュニティ

## 政教分離の先覚者 郷土の偉人『島地黙雷』を忍ぶ

寄稿 大原 原田義明さん

明治維新の変革にあたって、政府は明治元年「神仏分離令」を発し、神道を政教の基本とする方針をうちだし、後にそれが廃仏毀釈（はいぶつきしゃく）へと進展していった。

そのために仏教界は大きな打撃を受け、長い混乱をつづけた。

そして、この難局を打開するためにすぐれた真宗僧が立ち上がった。

その僧達は、島地黙雷、香川葆晃（宮田善宗寺）大洲鉄燃（久賀覚法寺）赤松蓮城（徳山徳応寺）達であった。

困難な仏教界の先頭にたって、宗教の近代化に努めながら、その指導的な存在が黙雷であった。

島地黙雷は天保九年（一八三八）の二月十五日、新南陽市大字坪升谷に在

熊坂の近くの「金剛水」は、千石岳の地下水が湧き出ると伝えられ、清い水が枯れることなく出ることから、珍重されている。昭和二十五年に三波寺の住職を中心とする有志によって、この地の岩に「霊泉」「金剛水」と刻まれたり、長門市の深川から石仏を譲り受けて祀りしたので、この泉を「霊泉」と呼ぶようになったといわれる。



化に尽力し、慶応二年には萩藩府に上申し萩に改正局を設け、学校を開いて、藩内の真宗僧侶の子弟に文武の教習にあたる。

後、島地村妙誓寺の住職を継ぎ、姓

今でも金剛水はこんこんと湧いているが、道路より約五十メートル登ると、水が湧き出る所がある

### 和田地区の史跡・文化財

その四 高瀬の金剛水・西迫の石風呂

資料提供 和田小学校

これはあまり知られていない。日ごろの疲れをいやしたというが、俊乗坊重源上人が、働く人のために石風呂を築いたことは有名で、だのであるうか。

このころすでに、廃仏毀釈の嵐が吹きすさび、仏教界は味噌有の危機にさらされていた。

政府はさらに神道教化をめざし、敬神政策を施すも、すでに西政の宗教事情を視察し、信教の自由と政教分離に確信を持つ黙雷は、護法の立場にた

て、宗教独立の急務を主張する。そして、明治八年ようやくにして、その目的を達成することが出来た。

この宗教独立の目的を達成し得たことは、ひとえに黙雷の努力によるものであった。

神道に従属した仏教を自立せしめることに目標があったのである。

西迫の石風呂は、地区の人たちが上人の徳を慕い「上人堂」を建て、そばにこの石風呂を築いたものである。ここに使う水は下の川から汲んで上ったというから大変であったであろう。

明治の終わりをめざして、日を決めて風呂を炊き、

後年、本願寺が本山最高学階である本願寺勲学の名譽を持って待遇されたのも、如何に黙雷が仏教会のために奮闘努力したかが忍ばれる。

あるいは、又、女子文芸学会（これが、東京に在る千代田女子学園の前身。）を創設し、女子教育の改革に貢献するなど、日本女子教育の開拓者の一人とも云われている。

維新期の混乱を抜け出し、仏教界の衰運をくいとめた明治維新の傑僧であであったという。

そして、明治四十四年二月三日、七十三歳の生涯を閉じたのである。

上人の生地、坪谷の専照寺境内に村内有志の人々が建立した杉孫七郎の筆になる「黙雷上人誕生地」の碑があり、その遺徳が敬仰されている。

### 向う一ヶ月の行事計画

- 二月十六日(木) 市民税申告相談日 和公
  - 二十日(月) 所得税申告相談 中公
  - 二十二日(水) 参観日午後 和公
  - 二十四日(金) 大興の礼 (和田地区史跡文化財発表大会)
  - 二十六日(日) 市子連文化祭 文化ホール
  - 二十六日(日) 和田コンパ 四熊
  - 二十七日(月) あけぼの学級 和公
  - 二十七日(月) (和田小学校の授業参観)
  - 二十八日(火) 参観日 和公
  - 三月十五日(木) 和田中学校卒業式 和中
- 【ゴミの収集】  
二月は燃えないゴミです  
三月は資源ゴミです

給食時 全校生徒で試食

和こんにやく作りを体験

去る、一月二十六日、和田小学校六年生が、校庭で収穫したこんにやく玉を利用して、手作りこんにやく作りに挑戦しました。  
児童たちは、和田農産加工グループのお母さん達の手解きで、こんにやく玉の皮剥ぎ、竹クシでの鉢摺り等、初めての体験学習に大変興味を注ぎ頭張りしました。

そして、箱にいれ一夜越し、包丁で小切ったこんにやくを、熱湯の中で煮込んで仕上げたあと、お昼の給食時に全校生徒が舌鼓みました。

和こんだからの体験でした

六年 松本 延子

和田農産加工グループの方々、こんにやく作りの指導をいただきました。

まず、こんにやく玉の皮を、皮むき器できれいにむきました。

井などをのけるのに、私達は、すべるので指導者の三人の方々に分かりやすく手伝っていただきました。

私は、その手つきを見て、やっぱり慣れていらいしやるなと感心してしまいました。

そして、竹をさしてすりばちですり、ドロドロになるまでやって板箱に流し込みました。

いろいろな報道関係者の人たちが来られて、私達の仕事ぶりをテレビにおさめられておられました。

今回のこんにやく作りの体験は一生忘れられない思い出となるでしょう。

また、この体験は、和田なら出来

をこれからも続けて行かれるといいと思います。

楽しい一日となりました。

こんにやく玉も初めて知りまし

初めて知りまし

六年 渡辺 知成

ぼくは、こんにやく玉を見たことも、さわったこともなかったけれど、畑でつくったこんにやく玉を握ったとき、これが、と、初めて知りました。

だから、これがどのようなのか、わくわく、どきどきしていました。

まず、皮をむき、むいたこんにやく玉を竹につきさして、あく水という水の入った鉢ですりました。

思ったよりすり鉢は大きく深いので、とてもやりずらかったです。

こんにやく玉について、何も知らないぼくたちにとって、たいへん貴重な体験をした一日でした。



ることなので、そのことも忘れてはいけな

日赤山口支社創立百周年で

神田光雄さん「金色有功賞」



一月二十六日、日本赤十字社山口県支部の創立百周年(昨年)の式典で、神田光雄(大谷)さんが「金色有功賞」を受賞されました。

金色有功賞は、五十万円以上、日赤に寄付した個人に贈られる賞で、神田さんは自分の健康に感謝し、医療研究費や健康に恵まれない方達を救う志として、百万円を託されています。

私の記念樹 一本五千円

高瀬映のみみじ小屋周辺に、私の木を植樹をしてみませんか。紅葉、桜とも二十本予定しております。植樹後は、立札を表示して差し上げます。

価格は、いずれも一本五千円です。希望者は、和田公民館へ二十五日まで。

高瀬映保存会 平野昭三

ふれあい 和田コンペ

参加者募集中

ふれあい・和田コンペは3年前より偶数月に行っております。何時も20~30人の方がグリーンに集い、ふれあいを深めております。初心者の方もご遠慮なく参加下さい



開催日 2月26日(日) 10時スタート  
場所 徳山国際カントリークラブ  
連絡先 藤本 茂さん・剛 亀谷美人さんへ。締切2月23日です。

高瀬映郵便局よりのお知らせ 定額貯金利子の非課税 手続きを

昭和六十三年三月三十一日以前、局に定額貯金等されている方で昨年四月一日現在、満六十五歳以上の方等で非課税対象者であった方は、利子の非課税扱いの手続きを局で行って下さい。今年の三月三十一日迄です。

手続きすれば、他の金融機関とは別枠で、預入額三百万円までの利子が非課税となります。

- 一、預金通帳、又は預金証書
- 二、住民票の写し、又は(国民年金手帳・年金証書・身体障害手帳)
- 三、印鑑